



令和5年度<校長室だより>NO.4

# 新中だより

令和5年9月12日  
新庄市立新庄中学校  
連絡先 新庄中学校  
TEL 22-1555  
文責 永井 康博

## 新たなことに挑戦、新たな自分の発見

2学期がスタートしました。例年と比べて暑い日が続き、熱中症予防対策をとりながらの生活が続いています。体育の授業や部活動においても、十分な活動ができずストレスがたまっている人もいるかもしれませんが、安全第一・健康第一での生活を心がけましょう。

夏休み中に、科学の甲子園ジュニアの1次予選会が行われました。本校からは、中学1年生6名と中学2年生6名が、それぞれ学年でチームを組み参加しました。2年生チームが見事1次予選を通過し、9月24日に行われる2次予選に挑みます。1年生チームは残念ながら2次予選に進むことはできませんでしたが、挑戦したことで得られたことがたくさんあったと思います。新たな挑戦に拍手です。



2学期に入って、愛執会役員選挙があり複数の人が立候補しています。熱い思いを持っての挑戦、頼もしく感じます。今週の週末に地区新人体育大会が行われます。新しい体制になって初めての新人大会、これも挑戦です。次につながる大会になることを願っています。

また文化面でもいろいろな挑戦がありました。3年廣野杏胡さんは初めて「地区少年の主張大会」に挑戦、「地区英語弁論大会」には、3年叶内葵彩さんが初挑戦、3年中鉢乃愛さん3回目の挑戦、いろいろな思いを持って挑戦したことにより、新たな自分を発見できたのではないのでしょうか。

さらに校外の活動にも積極的に挑戦している人がたくさんいます。スポーツクラブに所属し、目標を持って取り組んでいる人、音楽関係でコンクール・大会などに挑戦している人、英語や書道など習い事で挑戦している人、趣味の分野で挑戦している人など、たくさんいます。新たなことにどんどん挑戦して、新たな自分を発見して行ってほしいものです。

## 「全員強制参加」から「一人一人が判断しての自主参加」へ

本校では、様々なボランティア活動に参加していますが、基本的には強制参加ではなく、一人一人が判断しての自主参加にしています。どんな活動をするにあたっては人手は多い方がいいのですが、やらされる活動ではなく自分から進んで行う活動にしたいという考えです。

8月27日は、「新庄祭り後清掃ボランティア活動」を愛修会が企画して行いましたが、参加した生徒は、約120人（全校の約3分の2）でした。新庄祭りの次の日で疲れがとれていない生徒も多かったと思いますが、とても真剣に積極的に清掃活動を行う姿を見ることができました。地域のために貢献したい、新庄中の伝統あるボランティア活動に自分も参加したいなど、自分でしっかり判断して参加した生徒だからこそ、活動も意欲的であったのだと思います。ぜひ今後も自分でしっかり判断して、積極的に参加していきましょう。

